

# 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 株式会社ウェブドゥジャパン  
 コード番号 2138 URL <http://www.webdojp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 櫻井 英哉  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 大

TEL 03-3511-5891

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	3,787	27.0	214	△9.0	205	△12.9	108	△19.6
20年3月期第3四半期	2,982	—	235	—	236	—	135	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	3,259.86	2,992.19
20年3月期第3四半期	4,007.68	3,732.63

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	2,044	1,132	1,132	1,132	55.4	34,244.35
20年3月期	1,957	1,153	1,153	1,153	58.9	34,116.14

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 1,132百万円 20年3月期 1,153百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00	1,800.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	900.00	900.00	900.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	19.2	250	△21.4	250	△21.8	144	△13.5	4,317.45

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) ) 除外 一社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 33,932株 20年3月期 33,802株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 859株 20年3月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 33,353株 20年3月期第3四半期 33,756株

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、米国のサブプライム問題に端を発した世界の金融市場の混乱により、2008年10月以降急速に実体経済を蝕み始め、世界経済の構造を揺さぶる深刻な事態となっております。わが国においても、米国等の消費の減速と急激な円高から来る輸出の減少などにより、企業収益見通しの下方修正が相継ぎ、雇用環境が急速に悪化するなど、景気の負のスパイラル入りが濃厚となりつつあります。

一方で、国内のモバイルインターネット市場は成長著しく、平成20年12月時点で携帯電話契約数は1億582万件、そのうち第三代携帯電話契約数は9,641万件に達し、全端末のうち約91%は高速データ通信が可能な状況と言われております（電気通信事業者協会発表）。加えて、パケット定額制に関しても平成20年9月時点で加入者数は3,973万件に達し、全端末のうち約37%は定額料金での高速データ通信が可能な状況と言われております（電気通信事業者協会、各社発表資料を基にモバイル・コンテンツ・フォーラム推計）。

このような中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,787,501千円（前年同期比27.0%増）となりました。

モバイル事業の売上高は、2,246,875千円（前年同期比52.2%増）となりました。

当第3四半期において、引き続き効果的なモバイル広告の出稿を実施して集客に努めた結果、既存コンテンツのゲーム、コミック、デコメ等、複数の主要な公式コンテンツが順調に売上を伸ばしました。また、新規コンテンツとして、女性ユーザーをターゲットにしたサイトを6サイト立ち上げました。当第4四半期以降におきましても、新規コンテンツの量産化を加速させ、当社の主なユーザー層である、F1層の女性をターゲットとしたコンテンツを続々とリリースしてまいります。

一方、無料コンテンツのモバイル専用ブログ作成サービス「CROOZブログ」、無料ゲームコミュニティ「プチゲーフレズ」は、順調にPV数及び会員数を伸ばしており、広告収益化をしつつも、自社の有料コンテンツへの効果的な導線とすることで、更に有料会員数を最大化させてまいります。

人材事業におきましては、引き続き堅調に推移し、売上高は1,540,626千円（前年同期比2.3%増）となりました。

利益面におきましては、前連結会計年度から継続する積極的な広告宣伝の実施により、営業利益は214,245千円（前年同期比9.0%減）、経常利益は主に貸倒引当金繰入額8,250千円により205,748千円（前年同期比12.9%減）、税金等調整前四半期純利益は特別損失20,228千円により185,519千円（前年同期比18.7%減）、四半期純利益は法人税等調整額を含む法人税等の総額76,793千円に伴い108,726千円（前年同期比19.6%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は2,044,431千円となり、前連結会計年度末比86,879千円の増加となりました。主な増加要因は、既存コンテンツの資本的支出及び新規コンテンツの開発に伴うソフトウェア201,027千円の増加によるものであり、主な減少要因としましては、配当金の支払による支出60,843千円及び2008年7月1日から2008年7月31日に実施した自己株式の取得による支出73,414千円に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

なお、純資産は1,132,563千円となり、自己資本比率は55.4%と高水準を維持しております。

### (キャッシュ・フローの状況)

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は652,147千円となり、前連結会計年度末と比較して121,203千円の減少となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、296,667千円となりました。

主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益185,519千円、減価償却費110,921千円、貸倒引当金の増加額12,482千円、仕入債務の増加額及びその他の負債の増加額の合計139,224千円であり、主な支出要因としましては、売上債権の増加額61,452千円及び法人税等の支払額123,439千円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、288,144千円となりました。

主な収入要因は、敷金及び保証金の回収による収入37,492千円によるものであり、主な支出要因としましては、ソフトウェア開発等に伴う無形固定資産の取得による支出302,579千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、129,726千円となりました。

収入要因は、全額がストック・オプション行使による新株発行4,531千円であり、支出要因としましては、配当金の支払額60,843千円及び自己株式の取得による支出73,414千円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成20年5月8日に公表しました業績見通しの数字に変更はありません。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	652,147	773,351
売掛金	740,350	678,897
商品	341	—
仕掛品	13,709	17,656
その他	28,015	40,353
貸倒引当金	△4,040	△2,456
流動資産合計	1,430,524	1,507,802
固定資産		
有形固定資産	48,221	52,842
無形固定資産		
ソフトウェア	481,770	280,742
その他	835	511
無形固定資産合計	482,605	281,254
投資その他の資産		
敷金及び保証金	75,406	112,731
その他	18,571	2,919
貸倒引当金	△10,898	—
投資その他の資産合計	83,080	115,651
固定資産合計	613,906	449,748
資産合計	2,044,431	1,957,551
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	617,497	528,806
未払金	219,644	159,920
未払法人税等	22,176	71,203
その他	52,549	44,426
流動負債合計	911,867	804,357
負債合計	911,867	804,357
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	319,935	317,660
資本剰余金	309,935	307,660
利益剰余金	575,756	527,873
自己株式	△73,063	—
株主資本合計	1,132,563	1,153,193
純資産合計	1,132,563	1,153,193
負債純資産合計	2,044,431	1,957,551

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	3,787,501
売上原価	2,427,464
売上総利益	1,360,037
販売費及び一般管理費	1,145,792
営業利益	214,245
営業外収益	
受取利息	683
受取手数料	20
その他	150
営業外収益合計	854
営業外費用	
支払利息	61
株式交付費	18
自己株式取得費用	350
貸倒引当金繰入額	8,250
その他	669
営業外費用合計	9,351
経常利益	205,748
特別損失	
固定資産除却損	310
事務所移転費用	19,918
特別損失合計	20,228
税金等調整前四半期純利益	185,519
法人税、住民税及び事業税	76,253
法人税等調整額	540
法人税等合計	76,793
四半期純利益	108,726

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	185,519
減価償却費	110,921
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,482
受取利息及び受取配当金	△683
支払利息	61
株式交付費	18
自己株式取得費用	350
固定資産除却損	310
移転費用	19,918
売上債権の増減額 (△は増加)	△61,452
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,605
仕入債務の増減額 (△は減少)	88,691
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,286
その他の資産の増減額 (△は増加)	11,494
その他の負債の増減額 (△は減少)	50,532
小計	419,484
利息及び配当金の受取額	683
利息の支払額	△61
法人税等の支払額	△123,439
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>296,667</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△14,638
無形固定資産の取得による支出	△302,579
貸付けによる支出	△20,000
貸付金の回収による収入	11,749
敷金及び保証金の差入による支出	△167
敷金及び保証金の回収による収入	37,492
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△288,144</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
株式の発行による収入	4,531
自己株式の取得による支出	△73,414
配当金の支払額	△60,843
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△129,726</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△121,203</b>
現金及び現金同等物の期首残高	773,351
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>652,147</b>

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	モバイル事業 (千円)	人材事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,246,875	1,540,626	3,787,501	—	3,787,501
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	106,688	89,360	196,048	(196,048)	—
計	2,353,563	1,629,986	3,983,550	(196,048)	3,787,501
営業利益	363,797	110,272	474,069	(259,824)	214,245

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年6月30日開催の取締役会決議に基づき、平成20年7月1日から平成20年7月31日までの間に自己株式を859株、73,063千円を取得いたしました。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	2,982,534
II 売上原価	1,943,847
売上総利益	1,038,686
III 販売費及び一般管理費	803,154
営業利益	235,532
IV 営業外収益	856
V 営業外費用	84
経常利益	236,304
VI 特別利益	5,700
VII 特別損失	13,886
税金等調整前四半期純利益	228,118
税金費用	92,832
四半期純利益	135,286

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	228,118
減価償却費	46,675
貸倒引当金の増減額 (△減少額)	△4,816
受取利息及び受取配当金	△754
支払利息	73
固定資産除却損	706
ライセンス費用和解金	13,180
売上債権の増減額 (△増加額)	9,188
たな卸資産の増減額 (△増加額)	△19,028
仕入債務の増減額 (△減少額)	127,756
未払消費税等の増減額 (△減少額)	△6,934
その他資産の増減額 (△増加額)	△13,500
その他負債の増減額 (△減少額)	△43,956
小計	336,708
利息及び配当金の受取額	754
利息の支払額	△73
ライセンス費用和解金の支払額	△13,180
法人税等の支払額	△115,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,550
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△2,957
無形固定資産の取得による支出	△150,119
貸付による支出	△500
貸付金の返済による収入	500
敷金保証金の預入による支出	△8,899
敷金保証金の返還による収入	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,677
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
株式の発行による収入	1,225
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,225
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)</b>	48,097
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	821,926
<b>VI 現金及び現金同等物の期末残高</b>	870,024

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (平成20年4月1日～12月31日)

	モバイル事業 (千円)	人材事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,476,466	1,535,471	3,011,937	(29,402)	2,982,534
営業費用	1,088,803	1,507,056	2,595,859	151,142	2,747,002
営業利益	387,663	28,414	416,078	(180,545)	235,532

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。